



## 謹賀新年



手賀沼の初日の出

### 増尾地域の民生児童委員が決められました

増尾地域の町会・自治会により民生児童委員として推薦された23名(含む主任児童委員2名)が、平成10年12月1日より平成13年11月30日までの3年間、厚生大臣、千葉県知事より民生児童委員として委嘱されました。なお近隣センター運営協議会より推薦の小林みつえさん(松野台)、若林倫子さん(新柏)の2名は主任児童委員として委嘱されました。これからも23名の民生児童委員は地域の福祉サービス推進等に、いつでも気軽に相談できる相談相手として活躍される事と思しますのでよろしくお願い致します。

### コミュニティーリーダー育成事業 講演会の開催について

相川浩氏の講演会が開催されます。元NHKアナウンサー、現在は東京経済大学講師をされております。

- ①テーマ 「地域づくりとコミュニケーション」
- ②その他 アトラクション マジックショー
- ③日時 平成11年3月6日(土) 13時30分～16時
- ④場所 市民文化会館 小ホール
- ⑤入場券 先着20名まで平成11年2月10日(水)より当センターにて受付(参加費無料)

### 手賀沼写真展開催

今年度も9月7日から13日まで近隣センターのロビーで写真展を開催いたしました。手賀沼の状況を写真で知り、水質を比較するための水、並びに家庭でできる浄化対策の写真を展示いたしました。来館した方々には参考になったと思います。家庭でできる浄化対策の継続と実行に御協力下さいますようお願い申し上げます。(環境部)

### ごみ体験ツアー 報告

9月10日、25人を乗せたバスは、ゴミが回収された後どうなるのかを、見届ける旅へと出発。特にペットボトルと雑紙は間違ったものも多く、ひとの手で再分別されていました。リサイクルセンターにならんだ家具達には希望者が殺到。参加者は車内でも見学地でも職員の説明を熱心に聞き、分別について細かい質問をそれぞれしていました。「ラップやアルミホイルの芯は？」の答えは「雑紙として資源回収に出す」が正解です。最終処分場を見、あと何年かしか使えないと不安を実感しました。ごみ減量！再生品を使おう。

(消費生活コーディネーター 河辺 節子)



▲熱心に説明を受ける人々



## 平成11年元旦 増尾近隣センター運営協議会 会長 吉田 稔

明けましておめでとうございます。

平成11年の新春を迎え、地域の皆様がたのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年中は、当近隣センターの有効利用についてのご協力をはじめ、運営協議会主催の各般にわたる行事に対しまして多大のご協力とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

今後当協議会といたしましては、地域の皆様方に参加してよかったと喜ばれる行事の計画と、協議会と利用者団体との懇談会等を通じて地域住民相互の交流をはかり、心豊かなふるさとづくりとこの地域に住んでよかったと喜ばれる運営に努力する所存でございます。今後ともより一層のご利用とご協力をお願い申し上げます。今後年頭の言葉とさせていただきます。

### 平成11年・新春の行事日程

行事名	日時	会場	対象	参加費	申込み
新春百人一首カルタ大会	2月20日(土) PM1:30より	増尾近隣センター(和室他)	当近隣センター区域在住の小学生	無料	参加者は小学校に選出方お願いしました ※一般募集はありません
新春囲碁・将棋大会	1月24日(日) AM9:00より	増尾近隣センター(和室)	当近隣センター区域に在住又は在勤の方(50名)	500円	1月9日(土)～13日(水)費用をそえて直接センターへ(AM10:00～PM3:00)
ストレッチ体操教室(福光英彦講師)	2月20日(土) PM1:00～3:00	増尾近隣センター(体育館)	当近隣センター区域に在住又は在勤の方(100名)(体操のできる服装)	無料	2月10日(水)までに直接増尾近隣センター事務室へ

※芸能発表大会は3月14日(日)です。詳細お問い合わせは近隣センターまで。 ☎(74)7211



# シルバースポーツ開催

## —ゲートボール大会—

去る10月10日体育の日、さわやかな秋晴れのなか地域老人クラブが競う、恒例ゲートボール大会が柏市老連土支部グラウンドに於て開催されました。

試合はまず抽選でトーナメント制が組まれ、1チーム6人制でゲームが進められる。そして百戦錬磨の6チームが、2コートに分かれ初戦より激突熱戦が繰り広げられ、快音がひびくなか選手の背後より温かい声援がおくられていた。大変和やかなうちに試合も進行、さすが日頃鍛えた妙技の連発、敢闘精神にのっとり層のあつい高度な好ゲームが展開されました。

選手の皆さん早朝よりご苦労様でした。来年も是非頑張ってください。

### (参加老人クラブ名)

増尾長寿会・加賀寿楽会・名戸ヶ谷老人クラブ  
南ヶ丘クラブ・松野台緑寿会・増尾新星会

優勝 南ヶ丘クラブ

準優勝 増尾新星会

三位 松野台緑寿会

(福祉部)



▲見事入賞の栄冠に輝いた皆さん

# 親睦の和を広げる体育祭!

18回目を迎えた近隣センター体育祭は、傘下の町会・自治会相互の親睦を深める行事に衣替えして3年目。10月18日、体育館での開催とあって、台風10号に伴う風雨をもものもせず、続々駆け付けた関係者の意気込みで、開会時には、日射しも見える程に天候も回復。

綿貫副部長の司会、吉見副部長の開会宣言、吉田会長のあいさつ、そして昨年優勝の東映第二自治会の町田さんから「地域の親睦の和をひろげ正々堂々闘うことを誓います」との選手宣誓で競技開始。

増尾・加賀両町会から2チームずつ、初参加の新柏二丁目自治会・あさみ町会・東映自治会で1チーム、協議会役員、スポーツサークル等々チーム構成も多彩。体育指導員黒岩さんのきびきびした準備体操の指導、鮮やかな美容体操部員の演技に酔い、恒例のボール送り、玉入れ、風船割りで一刻競い合う。

仕上げはインディアカの模範演技と実技指導。

スポーツサークル第2が優勝、次いで第一住宅、役員チームが続き閉幕。

(保健体育部)



▲競い合うボール送り

# 第18回文化祭

平成10年度(第18回)「文化祭」を11月2日、3日の両日、天候に恵まれ開催することが出来ました。

年々参加出品数も増え今回は750点余りとなりました。小学生よりご年配の方まで素晴らしい力作、秀作が展示されたばかりでなく、個人出展、団体での出品等初参加の皆様の御協力をいただき、お礼を申し上げます。

我々増尾地区にこれだけの出品数を見ることが出来ることによる喜びを感じます。一説によると未だかくれた芸術家の皆様がお住まいとも聴き及びます。

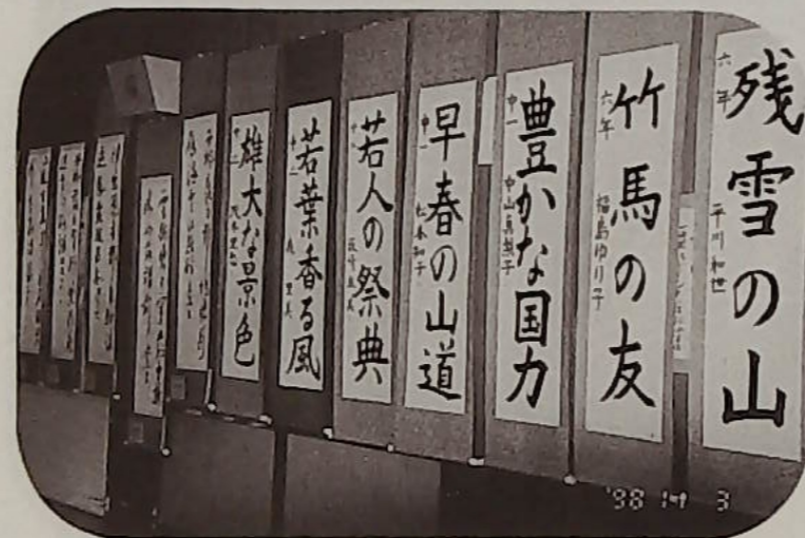
今後もっと発展させるべく多くの参加者、かくれた芸術家の発表を期待致したいと存じます。

皆様の御協力本当にありがとうございました。

(文化部)



▲入口を飾る見事な菊花



▲小・中学生の素晴らしい作品



▲熱心に作品を鑑賞する人々

## 増尾町会主催の 芸能発表大会 大いに盛り上がる

10月25日(日)、増尾近隣センターに於いて第16回芸能発表会が多数の方々の参加のもとに盛大に行われた。

## 増尾町会芸能発表大会



# ちびっこ体操の輪広がる!

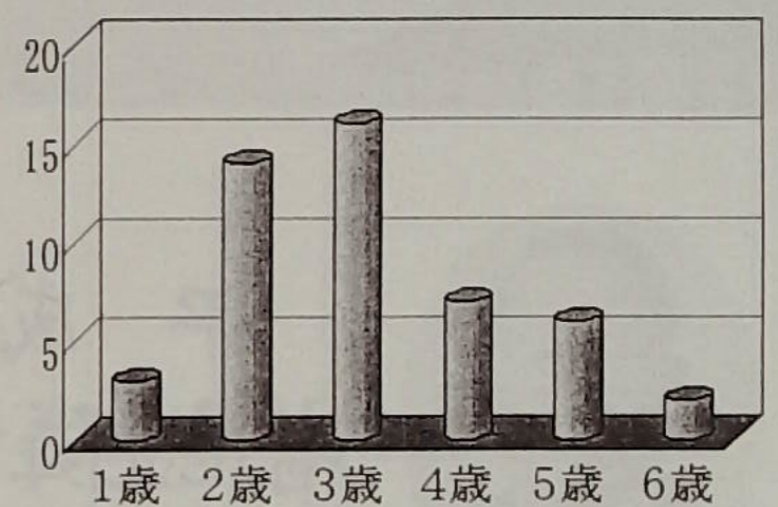
通算6回目の「ちびっこ体操教室」は11月19日午後体育館で開催され100名を越す参加となりました。石原由紀子先生のプログラムはいつも新鮮で、今回は新聞紙を使ったユニークな遊びを紹介されました。棒状の新聞紙を床において飛び越しやケンケンバ遊び。高く掲げた棒に向かってジャンプ。棒をつないで汽車ポッポ。次第に速くなって新幹線。新聞を丸めてボール遊び。ゴムで縛ってヨーヨー遊びなど、次々と変化し飽きさせない展開。前回から登場した手作り用具によるサーキットは、平均台、馬乗り、キャタピラ、トンネル遊びと続き、ちびっこの目は輝きっぱなしで、あつという間の1時間半。

準備体操ではミッキーマウス、整理体操はアンパンマンが登場し、最後は大きな輪つなぎで、「手をぎゅっとにぎって、拍手をポンと打ってさようなら」と、再会を約束。今回は0歳児の参加もあり、昔取った杵柄で部員はベビーシッターに早変わり。ちびっこ予備軍の登場で、本企画がさらに広がる思い一杯。

(保健体育部)



参加者年齢構成



## 楽しみながら健康づくりを

増尾地区には各町会毎に17名の健康づくり推進委員がいます。月一回の定例会では保健婦さんを中心に研鑽を積みながら、妊婦・乳児訪問をしてお母さんが安心して子育てができるように応援したり、隔月に「母と子のつどい」を行って育児支援をしております。

11月3日の「ふれあいのつどい」は、私たちの活動(存在)を知っていただく良い機会です。10年来、模擬店のおでん店を任されて安くてうす味でしかもおいしいと評判を得てきましたが、今年は新しい企画ということで「体力・運動不足度チェック」のコーナーを設けました。保健婦さんによる血圧測定・体脂肪測定他に簡単にできる息こらえ・片足立ち・タオルを投げてつかむまでに何回拍手ができるか等5項目をチェックしました。最後に円グラフを使って総合診断をしました。全コースを122名の方が参加されてそのうち10名近い方がバランスのとれた円形の結果でした。普段から気になる血圧や体脂肪だけをチェックされた方もおられました。健康でイキイキ過ごすためにバランスのとれた体力づくりを考えるきっかけになってくれればと思っております。

(健康づくり推進委員 田口 良江)